

## 四国経済新聞

### 【「事業承継」で大事なことは「承継後の業績が順調に発展」することである】

今、事業承継の世話をする企業が上場される等して次々と出現する等、事業承継が大変話題になっている。

この事業承継で最も重要なことは、子供や従業員、他の企業等の誰が事業承継をしようが、その承継後の業績が順調に発展することにある。

承継後に衰退～倒産することになれば大変だ。このような場合は、承継した者は大変不幸な目に遭うことになる。

先ず、第一に経営者に向いてない者は絶対に後を継ぐべきではないのだ。大変不幸な結果を見ることになる。私はこのような企業を数多く見てきた。

また、世話をする企業や機関の中には、このような経営に関する知識等を全く持ち合わせていない人々が世話をしている例もある。つまり「後は野となれ山となれ」だ。このような企業や機関等は無責任極まる。

事業承継の世話をして高額な手数料さえ貰えばよいという企業も数多く存在するが、このような企業に会ったら大変である。

また、承継した者が経営者の資質があったとしても、承継後にその企業を取り巻く環境の変化も見極めなければならない。

環境が変わってその企業の衰退が見えているのに、何も知らない振りをして承継の世話をする企業があったら大変だ。

弊所では、このようなことを踏まえて、承継後の業績が順調に発展することを最重点に、無料でのお世話を実施している。

< 龍馬社長大学 学長 奴田原 惇郎 (ぬたはら・あつお) >